



2024年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年7月31日

上場会社名 株式会社 中広
コード番号 2139 URL <https://www.chuco.co.jp>

上場取引所 東名

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大島 斉
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 倉橋 誠一郎

TEL 058-247-2511

四半期報告書提出予定日 2023年8月8日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	2,257	34.7	20		41		25	
2023年3月期第1四半期	1,676	0.0	23		19		23	

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 31百万円 (%) 2023年3月期第1四半期 22百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	3.71	
2023年3月期第1四半期	3.51	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	4,310	1,843	41.4
2023年3月期	4,579	1,880	39.9

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 1,782百万円 2023年3月期 1,824百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期		0.00		10.00	10.00
2024年3月期(予想)		0.00		10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,400	10.4	300	58.4	280	62.7	160	88.3	23.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期1Q	7,044,000 株	2023年3月期	7,044,000 株
期末自己株式数	2024年3月期1Q	243,975 株	2023年3月期	243,975 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期1Q	6,800,025 株	2023年3月期1Q	6,800,025 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項は、添付資料2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2023年4月1日~2023年6月30日)において、日本では新型コロナが5類感染症になるなど世界的パンデミックから社会経済活動の平常化が進む一方で、米中对立やロシアのウクライナ侵攻など世界の分断は深刻さを増し、政府・民間ともコストプッシュ型インフレへの対応が急務となっています。このような経済情勢下、広告業界では、拡大するデジタル広告(2022年3.1兆円、令和5年版情報通信白書)と従来のマスメディア広告・セールスプロモーション広告との連携をいかに強めて広告効果を最大化するかが、クライアント(広告主)の広告・販促活動、メディア選定のキーファクターとなっております。

当社グループは、今期(第46期)経営テーマを「不易流行」と定め、創業以来変わらない経営理念の達成のため、「ABCX」をスローガンに、(A、Advertising)DX化による広告の効果測定と分析を駆使したフリーメディア広告の進化、(B、Business)ポスティング型フリーメディアを主力とする当社グループのビジネスモデルの深化、(C、中広・地域)中広グループの独自ノウハウの蓄積と人材育成による地域経済の活性化や課題解決、を企図した、(X、transformation)たゆまぬ変革をすすめてまいります。

当社はVC加盟社※とともに、「全国5,000万世帯に、ハッピーメディア®『地域みっちゃく生活情報誌®』(以下、地域フリーマガジン)を直接お届け(ポスティング)する」ことを中長期の経営目標としております。地域フリーマガジンは本年6月末時点で、31都道府県、135誌、月間総発行部数10,939,392部となり、特に、岐阜県・愛知県・三重県・滋賀県・鳥取県においては世帯配布率89.0%~66.7%と、県内の3世帯に2世帯以上の高い配布率を誇っております。また、2023年4月1日付で、当社の完全子会社であった株式会社アド通信社西部本社を吸収合併し、九州エリアにおける当社直営化や本社業務集約などにより収益力向上を図りました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、当社単体の増収(前年同期比13.5%の増加)及び前年度第2四半期より株式会社中広メディアソリューションズ、株式会社ケイ・クリエイティブなどが連結対象となったことから、2,257,740千円(同34.7%の増加)となりました。利益面では、売上高の増加に加え、グループ一体化によるシナジーの発揮や期初の吸収合併による間接経費の縮減等により、営業利益は20,076千円(前年同期は23,753千円の営業損失)となりました。経常利益は41,799千円(前年同期は19,481千円の経常損失)、親会社株主に帰属する四半期利益は25,231千円(前年同期は23,839千円の同純損失)となりました。

※ VC契約とは

Voluntary Chain(ボランタリー・チェーン)契約。お互いの経営を尊重し発行元責任を持ちつつ、全世代の読者に安心・安全な各戸配布型の無料情報誌を、ハッピーメディア®「地域みっちゃく生活情報誌®」ブランドで発行します。この契約により、当社はVC加盟契約先企業より、商標使用料及びシステム使用料を得ております。VC契約を推進する目的は、当社のフリーマガジンの考え方(地域密着・厳格な掲載基準・正確な配布部数・レスポンス重視)に賛同する企業と共同してフリーマガジン事業を全国展開することで、広告事業を通じて地域経済の活性化に貢献するとともに、全国規模の良質なフリーメディア広告インフラを迅速に整備することです。

なお、当社グループは、セグメントを従来「メディア広告事業」及び「その他」の2区分としておりましたが、当第1四半期連結会計期間より「メディア広告事業」の単一セグメントに変更しております。これにより、セグメントごとの記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

当社グループの当第1四半期連結会計期間末における総資産は、4,310,255千円(前連結会計年度末から269,120千円の減少)となりました。これは主に投資有価証券が1,759千円増加したものの、受取手形及び売掛金が149,578千円、現金及び預金が67,976千円、流動資産のその他が16,427千円、差入保証金が14,374千円、のれんが8,237千円及び繰延税金資産が6,230千円減少したこと等によるものです。

負債は、2,466,455千円(前連結会計年度末から232,718千円の減少)となりました。これは主に賞与引当金が51,382千円増加したものの、短期借入金105,000千円、支払手形及び買掛金が100,105千円、長期借入金が62,415千円及び未払法人税等が36,387千円減少したこと等によるものです。

純資産は、1,843,800千円(前連結会計年度末から36,402千円の減少)となりました。これは主に利益剰余金が42,768千円減少したこと等によるものです。

なお、当第1四半期連結会計期間末の自己資本比率は41.4%です。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の通期業績予想につきましては、2023年4月28日付で公表いたしました「2024年3月期の連結業績予想」に変更はありません。今後、何らかの変化がある場合には適時に開示してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,890,849	1,822,873
受取手形及び売掛金	1,084,530	934,952
棚卸資産	15,458	13,231
その他	158,145	141,718
貸倒引当金	△5,412	△4,006
流動資産合計	3,143,571	2,908,769
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	274,029	273,853
土地	428,145	428,193
その他(純額)	29,110	26,005
有形固定資産合計	731,285	728,052
無形固定資産		
のれん	107,897	99,659
その他	76,392	76,431
無形固定資産合計	184,290	176,090
投資その他の資産		
投資有価証券	104,441	106,201
関係会社株式	63,596	61,966
差入保証金	213,353	198,978
繰延税金資産	76,481	70,250
その他	120,457	117,797
貸倒引当金	△58,100	△57,851
投資その他の資産合計	520,229	497,342
固定資産合計	1,435,805	1,401,486
資産合計	4,579,376	4,310,255

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	895,367	795,262
短期借入金	555,000	450,000
1年内返済予定の長期借入金	146,781	144,111
未払法人税等	53,918	17,530
賞与引当金	81,395	132,778
その他	407,382	425,517
流動負債合計	2,139,845	1,965,200
固定負債		
長期借入金	478,524	416,108
退職給付に係る負債	18,764	13,095
資産除去債務	15,888	20,011
役員退職慰労引当金	20,684	21,321
その他	25,466	30,717
固定負債合計	559,328	501,254
負債合計	2,699,173	2,466,455
純資産の部		
株主資本		
資本金	404,300	404,300
資本剰余金	94,800	94,800
利益剰余金	1,346,240	1,303,471
自己株式	△15,824	△15,824
株主資本合計	1,829,516	1,786,747
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△4,598	△4,161
その他の包括利益累計額合計	△4,598	△4,161
非支配株主持分	55,284	61,214
純資産合計	1,880,202	1,843,800
負債純資産合計	4,579,376	4,310,255

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)
売上高	1,676,236	2,257,740
売上原価	921,007	1,261,060
売上総利益	755,228	996,680
販売費及び一般管理費	778,982	976,603
営業利益又は営業損失(△)	△23,753	20,076
営業外収益		
受取利息	31	30
受取配当金	830	956
受取賃貸料	3,664	3,206
持分法による投資利益	1,506	-
保険解約返戻金	-	15,600
その他	2,189	6,223
営業外収益合計	8,223	26,017
営業外費用		
支払利息	1,013	1,129
持分法による投資損失	-	1,630
支払手数料	1,739	208
その他	1,197	1,326
営業外費用合計	3,950	4,294
経常利益又は経常損失(△)	△19,481	41,799
特別利益		
投資有価証券売却益	-	8,105
特別利益合計	-	8,105
特別損失		
固定資産除却損	-	2,898
特別損失合計	-	2,898
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△19,481	47,006
法人税、住民税及び事業税	3,091	10,936
法人税等調整額	1,266	4,907
法人税等合計	4,358	15,844
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△23,839	31,161
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	5,930
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△23,839	25,231

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△23,839	31,161
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,172	436
その他の包括利益合計	1,172	436
四半期包括利益	△22,666	31,598
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△22,666	25,667
非支配株主に係る四半期包括利益	-	5,930

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

「当第1四半期連結累計期間(報告セグメントの変更等に関する事項)」に記載のとおりです。

当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

当社グループは「メディア広告事業」単一セグメントであることから、記載を省略しております。

(報告セグメントの変更等に関する事項)

当社グループは従来、報告セグメントの「メディア広告事業」、報告セグメントに含まない「その他」の2つのセグメントを区分しておりましたが、前連結会計年度にメディア広告事業に属する連結子会社が増加したことから当連結会計年度期初に組織再編を行いました。

その中で、「その他」に属するEC部門を、管理体制の効率化を目的に「メディア広告事業」と一体化することといたしました。この変更により、当社グループは単一セグメントとなることから、前第1四半期連結累計期間及び当第1四半期連結累計期間におけるセグメント情報の記載を省略しております。